

# 審 議 会 等 の 会 議 結 果 報 告 書

課所名	生涯学習課
-----	-------

会 議 名	平成30年度 第2回諏訪市美術館協議会
開催日時	平成31年 3月26日(火) 午後 3時00分 ~4時10分
開催場所	諏訪市公民館視聴覚室
出席者	(敬称略)
	委員:折井宏光、飯嶋政泰、内山恵子、小尾建二、竹森公男、宮坂武芳、中村由希子 事務局:小島教育長、土田教育次長、小林生涯学習課長、小松館長、丸山学芸員 オブザーバー:岩波教育委員
資 料	平成30年度第2回諏訪市美術館協議会 資料/参考資料一式

・協議議題(内容)及び会議結果(要旨) ●質問・意見 (○事務局説明)

## 開 会

任命書交付(小尾委員)

教育長挨拶

協 議 (進行:竹森委員長)

### (1)平成30年度事業報告(3月26日現在)

事務局より資料に基づき、前回協議会(8/2)以降の報告、説明

- 今年度企画展は県展70周年ということも絡めてやっていただき感謝する。県展はここ数年松本での開催となっているため、県展に絡めて諏訪にも人を呼べればと思っていた。
- 諏訪市美術会40周年記念展では、市内中高生の作品を展示するなど新たな取組も行い、幅広い客層に来てもらうことができていた。車いす団体の来館もあった。
- 高島小では、今年度から地域と密着したクラブ活動を行っており、6月に美術館職員に来てもらいワークショップや作品鑑賞を行った。今までは、教職員が中心だったが、人手不足ということもあり、地域から広く力を借りて行っていくものである。美術館、博物館、社協にお願いした。子どもたちはそれぞれいろいろなことに興味があるなかで、教職員以上の専門性がある人たちに来ていただけたのは非常にありがたいことである。
- 書道関連では、今年度は市書道協会35周年記念展と県書道展を行った。来年度は5月にオープンする「すわっチャオ」で、市書道協会小品展を行う予定である。
- 県書道展では子供の作品展示もあるが、市書道協会展でも子供の作品展示等すればよいのでは。

### (2)平成31年度事業計画

事務局より資料に基づき説明

- 5月からの特集展示で歴史画を扱うが、ぜひ中高生に観てもらいたい。歴史画を継いでいく人がいなくなっている。歴史画は劇画のようなものだと思うので、中高生にも受け入れられるのではないかとと思う。月刊誌で歴史画についての連載をかれこれ20年くらい続けている。
- 連載の文章がおもしろいという声も寄せられているので、(作品の展示と合わせて)諏訪で育った側面も出せば展示会の厚みが増すのではないかとと思う。

### (3)美術資料の寄贈について …承認

事務局より、協議会に先立って行われた美術資料寄贈選考委員会の内容及び結果について説明

(全13点寄贈を受ける、3点寄託から寄贈へ)

- 寄託から寄贈の原益夫作品(2分の1花瓶)はくっついているのか。
- くっついていて一つの作品である。

## その他

添付資料等について事務局より説明(美術館フェイスブックの紹介、子ども向け年間スケジュールの紹介)

県展チラシについて宮坂副委員長より説明

- 県民芸術祭への参加や「beyond2020」のロゴ使用を申請することを検討したらどうか。

閉 会 岩波教育委員(オブザーバー)より挨拶